

市町村名	大熊町
------	-----

募集職務内容	募集職種・人数	土木 1名程度
	配属予定先	復興事業課
	勤務場所	大熊町役場本庁舎（双葉郡大熊町大字大川原字南平 1717 番）
	募集職務内容	復興事業工事（道路、造成）設計、積算、工事施工監理業務、公共用地取得、町道等維持管理
市町村の情報	概要	大熊町は福島県浜通りの中央に位置し東は太平洋に面しており、人口は現在約 9,900 人(R7.3.31)の町です。 阿武隈の山稜から町内の南部、中部、北部に 3 条の支脈が丘陵をなして太平洋に尽き、その間を熊川、小入野川、夫沢川の 3 小河川が東流して流域に耕地を造っています。 東日本型海洋性で夏は涼しく、冬は比較的温暖です。年間降水量は、1,200 ミリ前後でほとんど積雪をみません。
	復興状況	本町は、福島第一原子力発電所の所在町で全域が 20 k m圏内に入り、東日本大震災発災時には会津若松市、いわき市をはじめ県内外に全町民が避難いたしました。平成 31 年 4 月に町内一部地域の避難指示が解除され、現在は約 1,400 人(R7.3.31)が町内に居住しております。 令和 5 年 12 月に第三次復興計画を策定し、町民とともに町の再建・復興に取り組んでおります。
	ホームページアドレス	https://www.town.okuma.fukushima.jp/
	交通	《大熊町役場本庁舎まで》 ◆ J R 常磐線大野駅から大熊町役場本庁舎までバスで約 15 分 （ J R 大野駅～ J R 富岡駅間〔大熊町役場経由〕の生活循環バスあり） ◆ 磐越自動車道常磐富岡 IC から、車で約 5 分
その他 (コメント等)	平成 31 年 4 月の大川原地区避難指示解除に合わせて町役場本庁舎を建設し、同年 5 月より町内で業務を開始しております。また、未だ避難中の町民を支援するため、現在も会津若松市及びいわき市に出張所、郡山市に連絡事務所を設けております。避難者支援や町の復興のため、皆様のお力をぜひお貸しくださいますようお願いいたします。	

※ 職務内容は、業務の進捗状況等に応じて上記以外の職務となる場合があります。